

望郷詩歌

奥の御所路

古に渡来に抗う四百年
俘囚の大地も
住まひなしかた

古を偲ぶもおぼろ

御所の秘話

斯波城 関山 音羽山にも

中世を戦い翔る花將軍

畿内 陸奥 伊勢

出羽 伊代 筑後

いつの世も 民の和おぼろ

皇室論

古代 室町 維新 戦後も

学び舎の廃校で去る

郷侘し

県都通える 駅の前なら

国土軸

分割策で 地方消え

狭小 少子 街も 国もと

上京し 駆け続けるも

幻か 老いて 知る 郷

春は 来ほらば

清川史圃

望郷詩歌写真集:「奥の御所路」- 幻の奥州御所跡/御所湖・鎮守府と雫石川/日高見川・南麓界限 -

古の朝廷の日本統治は西の太宰府・東の鎮守府から始まる。最大級の幻の鎮守府・志波城が発見されるも、出湯の奥州御所は館碑伝説と共に御所湖に消えて久しい (撮影:2026/6/1早朝)